

大川原

ライフ

LIFE 31

2022年4月

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができ、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

次世代の  
交通手段!?

# マイクロモビリティ体験

試乗会が開催されました

こんにちは👋 みなさん、マイクロモビリティをご存じですか？軽自動車よりもコンパクトでガソリンを使わない車両のことですが、これが町内での気軽な交通手段となる日が来るかもしれませんよ💎 先日、大川原で試乗会が行われたので乗り心地を体感しました🎵

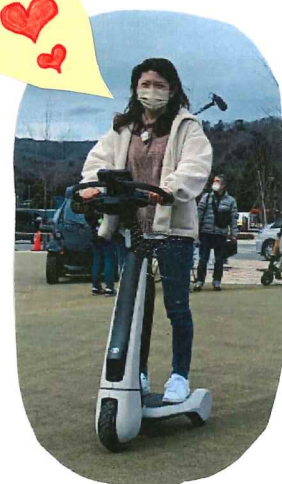


いろいろな種類のモビリティがずらり！  
なんだかワクワクしちゃいます！



佐藤

歩いていくには距離があるけど車を出すのもちょっとなあ…なんていうときってありますよね？そんな「ちょっとそこまで」にぴったりな超小型モビリティ！電気を動力としているので環境にもやさしいんです！



楽しいの  
バックもできるんだね！

## 電動三輪車

「C+WALK T」

シンプルな操作性！  
速度の切り替えも可能！  
クラクションやライトも  
付いていました👍  
実際に販売されている  
そうです！！



まず乗ってみたのが立ち乗りの電動三輪車👉操作はとってもかんたん！レバーを押すと前へ進み、離すと止まります。役場前の広場をぐるっと回って見ましたがすぐに乗りこなすことができました🎵 大川原やこれから開発される駅前設置されて気軽に町の中を回遊できたらおもしろいかも🌟



# 試乗したモビリティを 紹介します



## 電動二輪車 「SWALLOW」

キックボードタイプの  
モビリティ！個人的には  
これが一番ほしいかも！  
見た目もスタイ  
リッシュです☆



## 電動三輪車 「C+walk」

表面で紹介したモビリティの  
座り乗りタイプです☆  
操作は立ち乗りタイプと  
同じ！高齢の方々に  
おすすめです！



こちらは車いすと連結する  
タイプ！動力となる  
前部分を取りはずすと  
一般的な車いすとして使えます☆



## 電動三輪車 「FUTURE GOGO」

スクーターのようなかわいらしい  
見た目の かご付きなので  
コンビニなどちょっとした買い物  
に行くときにいいかも！  
カラフルな色合いも good ♪

## 電動四輪車 「C+pod」

とってもコンパクト  
な2人乗りEV車☆  
充電はコンセントにつなぐ  
だけ！小回りがきくので初めて走る道や  
細い路地でも安心して行けちゃいます☆



免許が不要なものや公道走行OKの  
ものなど種類はさまざまです☆  
これらをうまく活用して、免許を返納  
した高齢の方の足となる交通システム  
ができれば便利だなと感じました♪  
現在町では生活循環バスの運行や  
町内在住者による共助タクシー（タクまち）  
の実証実験を行うなど、町内交通の  
充実を図っています！マイクロモビリティ  
が導入されるのかまだ未定ですが、  
今後の動きに注目です☆

## あります！EV充電スポット！



ここ数年で充電スポットは全国的に増えてき  
ていますが、実は役場と交流施設の馬主車場にも  
電気自動車の急速充電スタンドが設置され  
ています！馬主車場は広々ゆったり♪



／2台分あります！\

24時間利用可能で  
す！そして3月より町内  
にガソリンスタンドも  
オープンしました☆  
これでEV車もガソリン  
車も安心です☆

